

熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略の 検証について

熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略検証委員会
令和4年(2022年)11月11日

目 次

前 提	P4
施策体系図	P5
【基本目標1】	P6
国内外から人々を引き付けるまちを創り、安心して働くことができる雇用を生み出す。 ～移住・定住の促進と交流の活発化～	
【基本目標2】	P17
安心して子どもを産み育てられるまちを実現する。 ～少子化の克服と次世代育成～	
【基本目標3】	P24
多様な地域が形成され、安心して暮らせる地域社会を実現する。 ～地域の特性に応じた社会環境の創出～	

前 提

本資料は、第1期（H28～R1）及び第2期（R2～）の総合戦略における数値目標やKPIの推移、令和3年度の施策検証や主な取組内容を掲載しています。

第1期総合戦略はすでに計画期間が終了しておりますが、平成28年熊本地震やコロナ禍など社会経済情勢の変化による影響を比較するため、引き続き第1期のKPIの実績を本資料に掲載しています。

今回の検証委員会では、令和3年度におけるKPIの実績や施策の検証内容を踏まえ、今後の取組の方向性について議論いただきたく存じます。

※各グラフについて、当該年度の実績の把握が困難な場合は、（ ）に示す過年度の実績を掲載しています。

基本目標1

国内外から人々を引き付けるまちを創り、安心して働くことができる雇用を生み出す。
～移住・定住の促進と交流の活発化～

【数値目標】 ・市内総生産額(単位:十億円)
・年転入超過数(単位:人)

(1)魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

【KPI】 熊本県内における正社員の有効求人倍率(単位:件)
企業立地件数(累計)(単位:件)
産学連携、新製品開発支援などによる製品化数(累計)(単位:件)

(2)農水産業の振興

【KPI】 販売農家一戸あたりの出荷額(推計)(単位:万円)

(3)人材育成の支援と人材の確保

【KPI】 UIJサポートデスクなどを介した就業者数(単位:人)

(4)交流人口の拡大

【KPI】 観光消費額(単位:億円)

基本目標2

安心して子どもを産み育てられるまちを実現する。
～少子化の克服と次世代育成～

【数値目標】 ・出生数(単位:人)

(1)結婚・妊娠・出産支援の推進

【KPI】 (再掲)出生数(単位:人)

(2)子ども・子育て支援の充実

【KPI】 保育所など利用待機児童数(単位:人)

(3)仕事と子育ての両立支援と若者の経済的安定

【KPI】 新規学卒者(大学)の県内定着率(単位:%)
「熊本市結婚・子育て応援サイト」のアクセス数(単位:万件)

基本目標3

多様な地域が形成され、安心して暮らせる地域社会を実現する。
～地域の特性に応じた社会環境の創出～

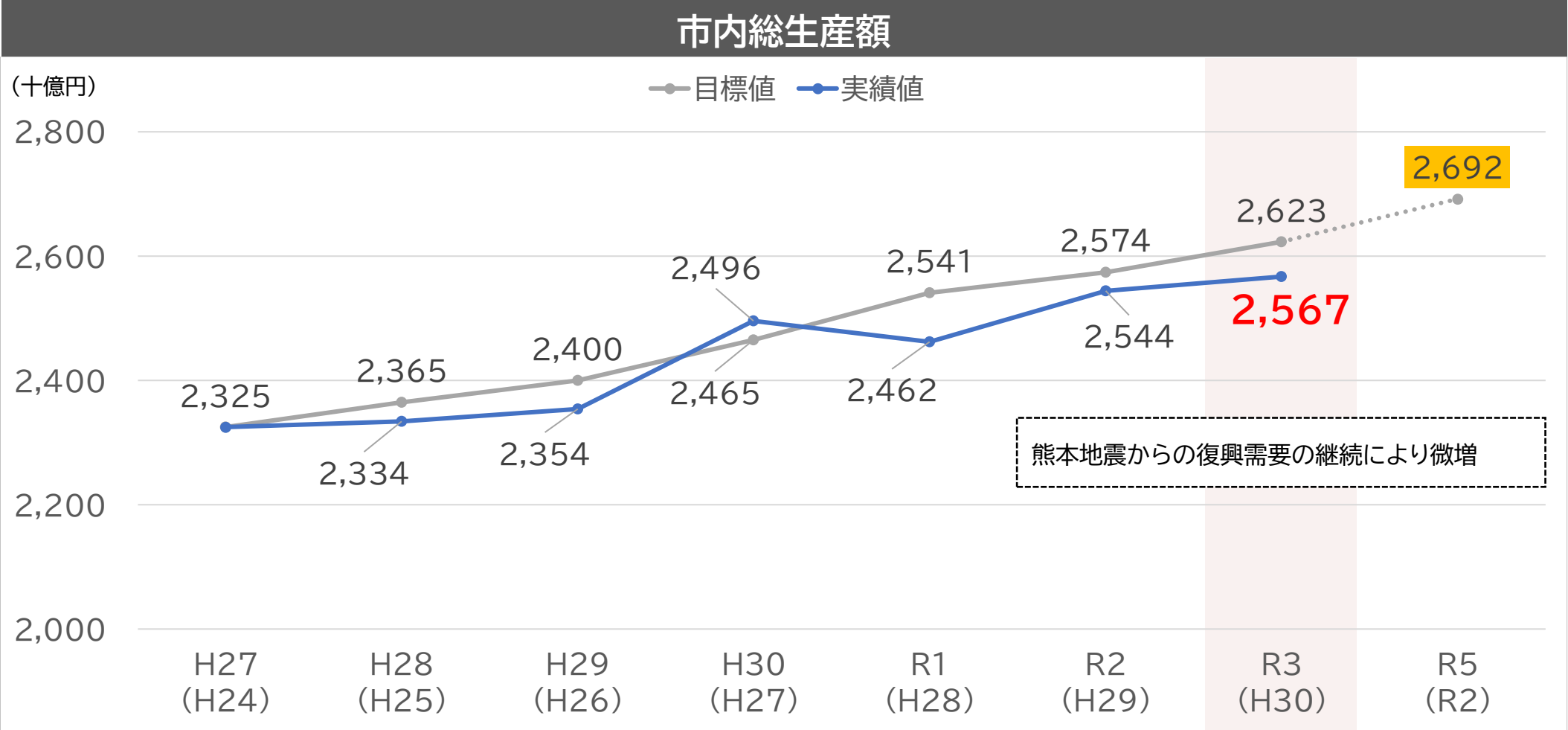
【数値目標】 ・居住誘導区域の人口密度(単位:人/ha)
・地域活動(自治会などの活動、ボランティア・NPOの活動など)に参加した市民の割合(単位:%)

(1)「多核連携都市」の実現に向けた公共交通網の充実及び既存ストックの利活用

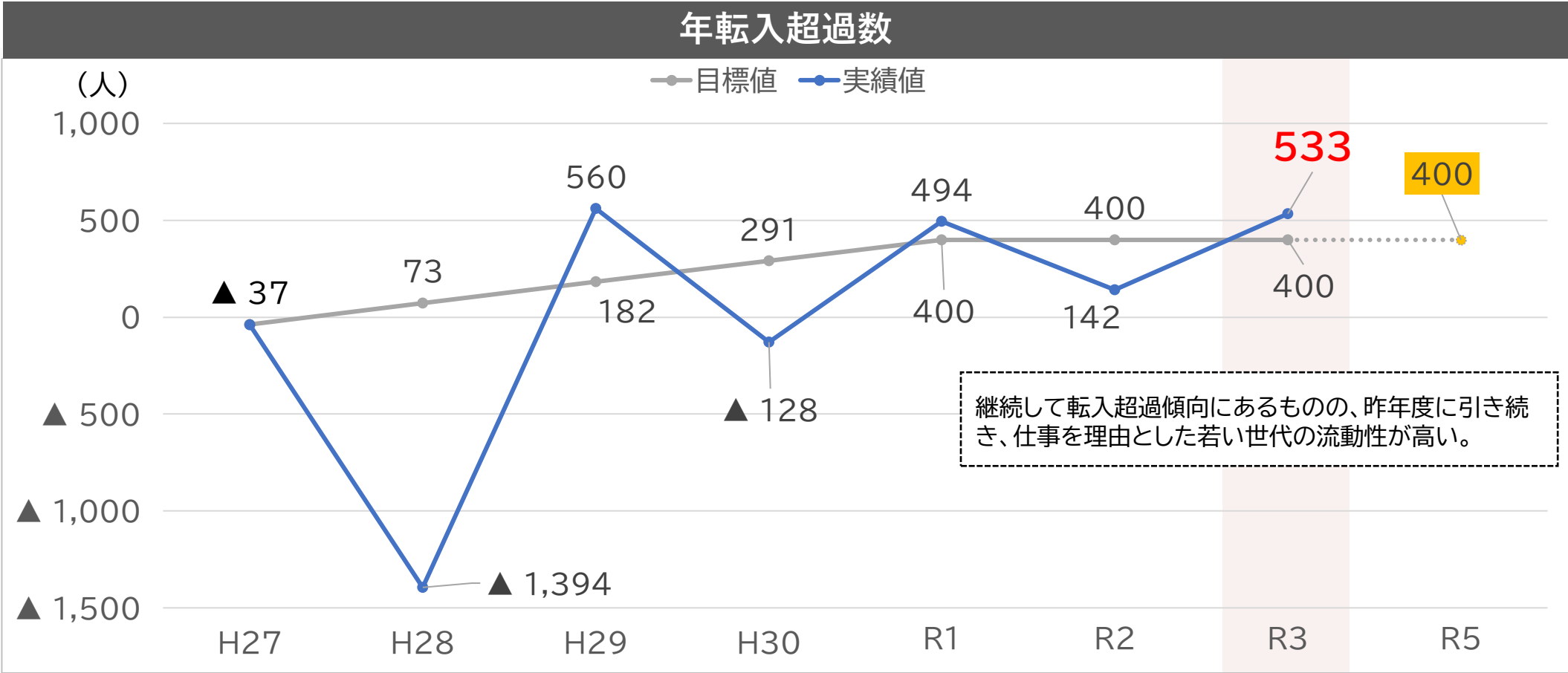
【KPI】 (再掲)居住誘導区域の人口密度(単位:人/ha)
公共交通機関の年間利用者数(単位:千人)

(2)安心して暮らせるまちづくりの推進

【KPI】 (再掲)地域活動(自治会などの活動、ボランティア・NPOの活動など)に参加した市民の割合(単位:%)
65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合)(単位:%)
就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数(単位:人)



※市町村民経済計算に基づき把握することとしているため、実績値の把握に3年間のタイムラグが生じる。



※熊本市推計人口(各年10月～9月)より集計

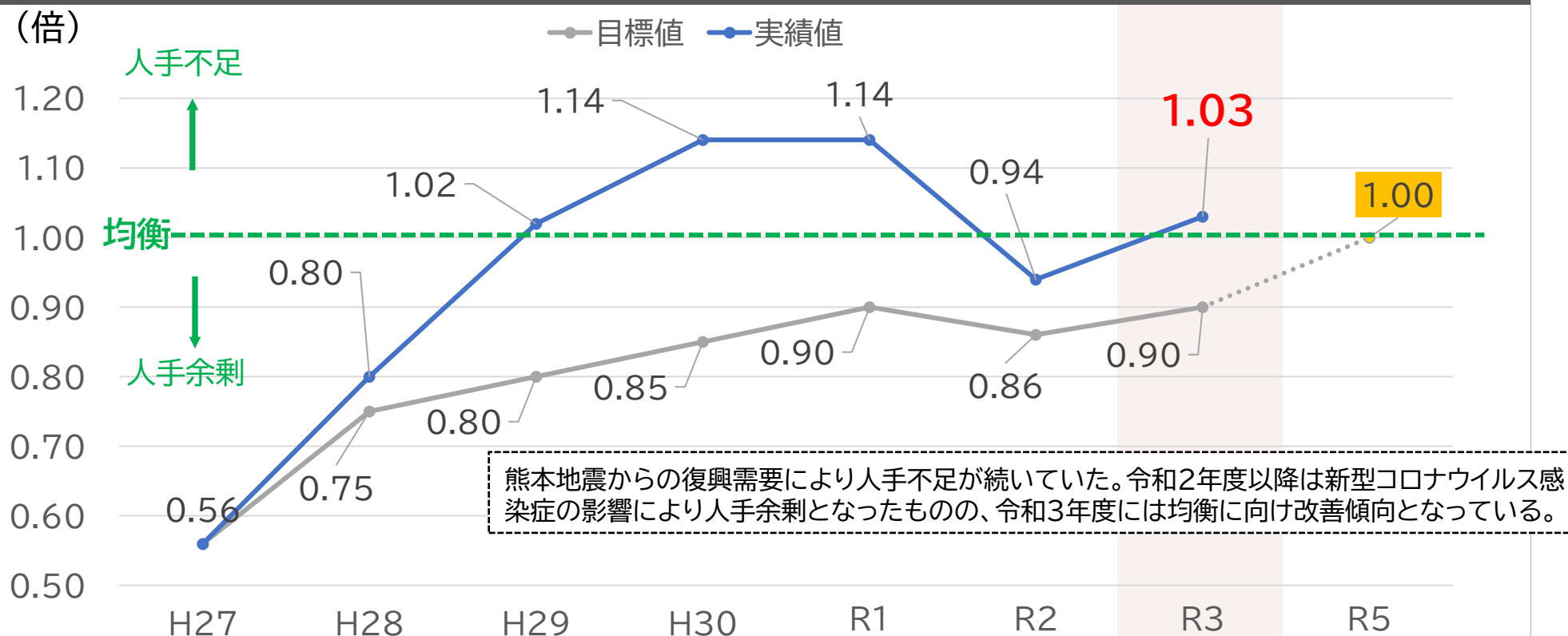
基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策1】魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。

熊本県内における正社員の有効求人倍率



今後の方向性

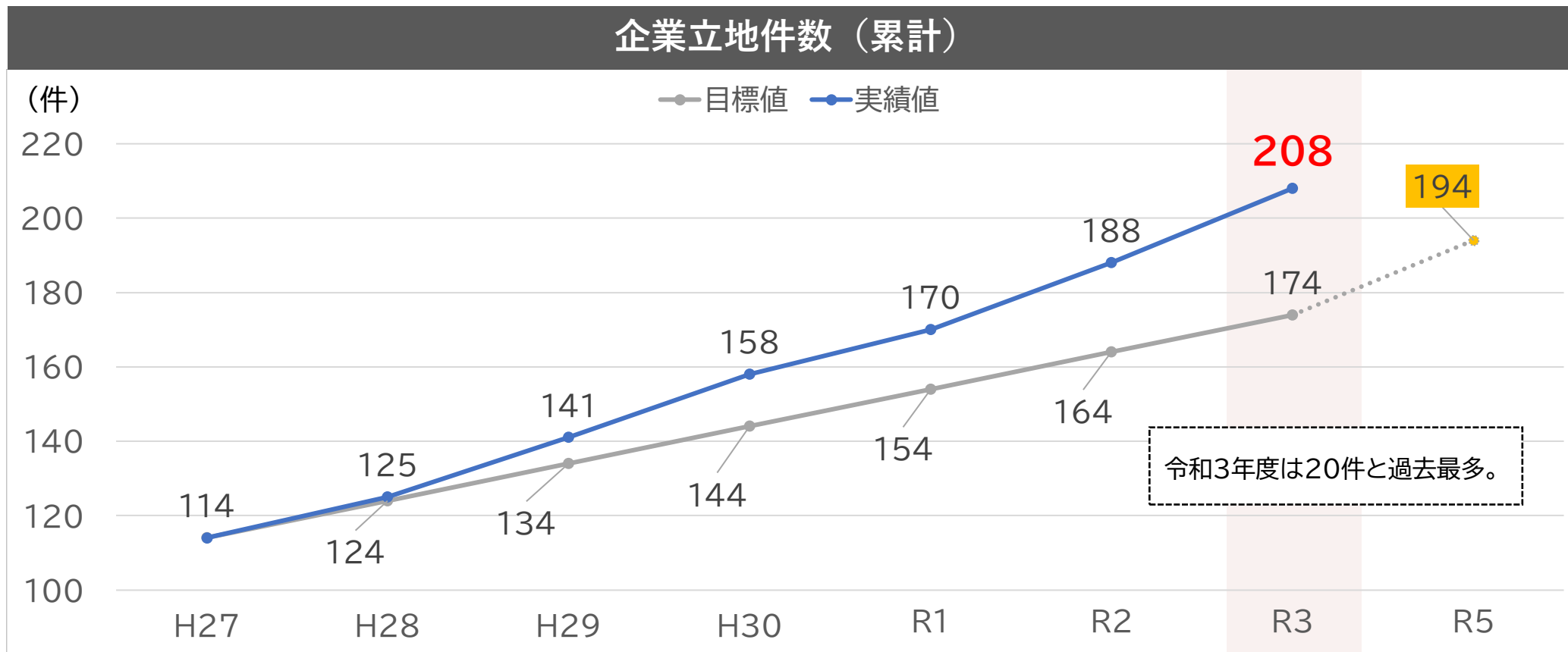
新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図るとともに、新たな企業の進出を促すなど、引き続き多様な就労の機会の確保に取り組む。

基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策1】魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。



今後の方向性

半導体企業の熊本への進出を契機に、従来の訪問・対面による誘致活動に加え、ウィズコロナに対応した誘致活動の実施や補助制度等の更なる周知に取り組む。

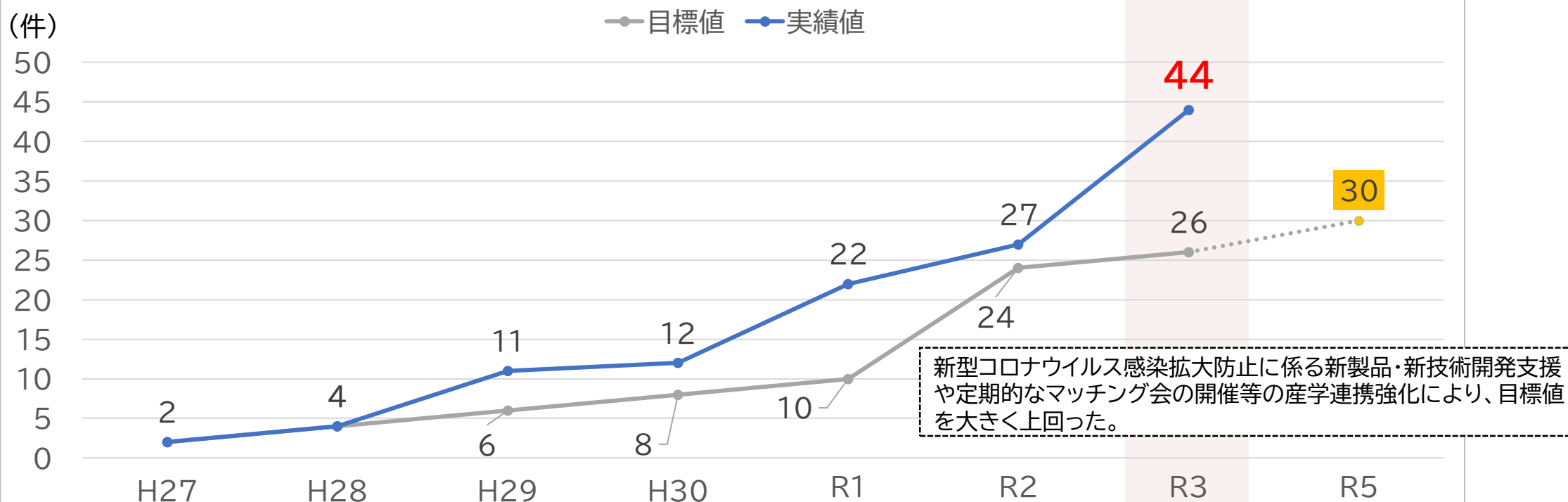
基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策1】 魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。

産学連携、新製品開発支援等による製品化件数（累計）



今後の方向性

新製品・新技術開発助成や産学連携の強化により、新事業の創出、地場企業の活性化につなげるなど、引き続き本市産業の競争力強化に取り組む。

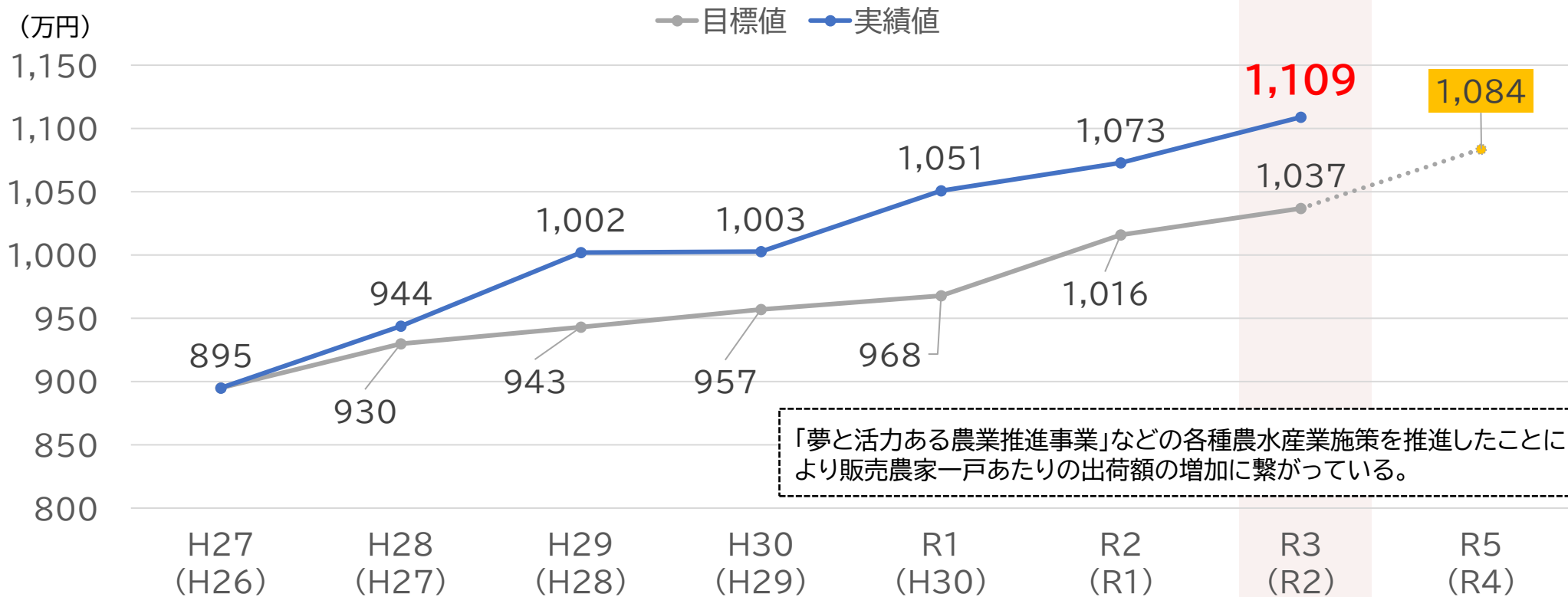
基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策2】農水産業の振興

- ① 地域の特性を活かした農水産業やスマート農業を推進します。
- ② 経営体の強化及び生産基盤の整備・保全を推進します。
- ③ 販路開拓・拡大や生産者と消費者の交流促進を図ります。

販売農家一戸あたりの出荷額(推計)



今後の方向性

- ・ 競争力の高い農業の振興を図るため、農業者等が自ら行う農業経営の高度化に資する多種多様な取組やスマート農業技術導入の取組への支援を継続する。
- ・ 引き続き、民間企業や農漁業者と連携し販路拡大を推進するとともに、SNS等による情報発信の充実を図る。

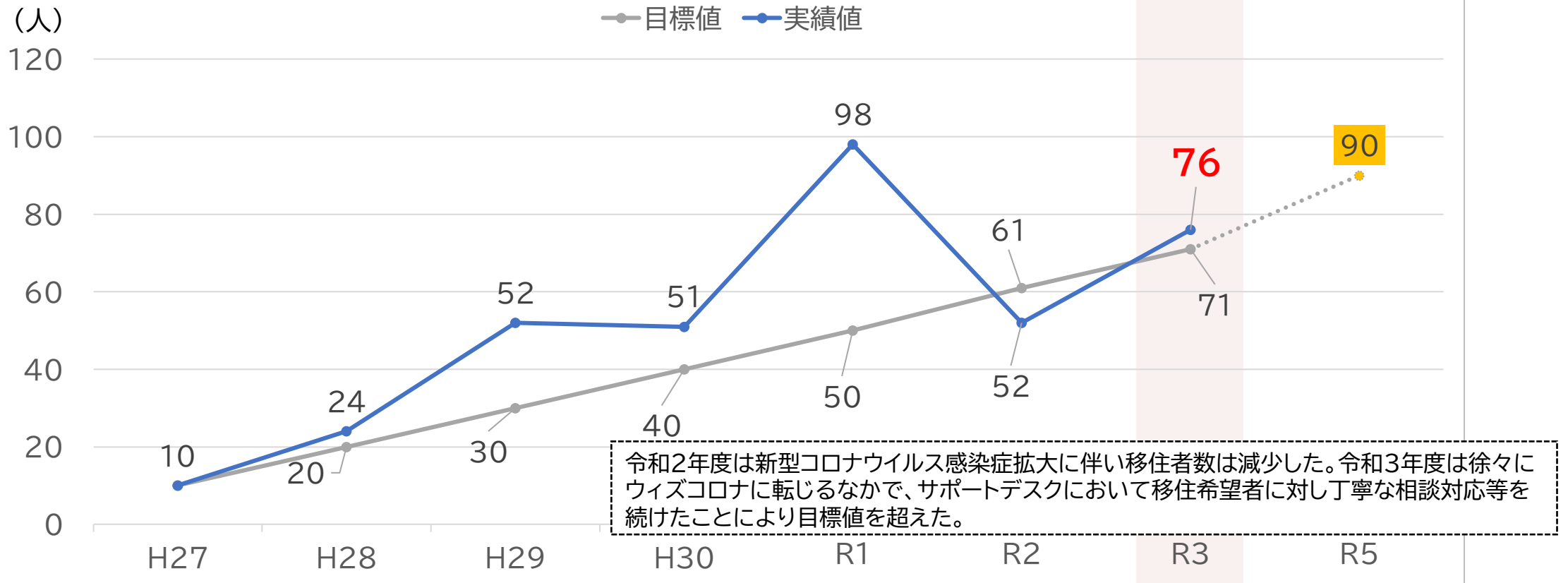
基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策3】人材育成の支援と人材の確保

- ① 地域人材を育成し、定着を図ります。
- ② 地方移住希望者への支援体制を強化します。

UIJサポートデスクなどを介した就業者数



今後の 方向性

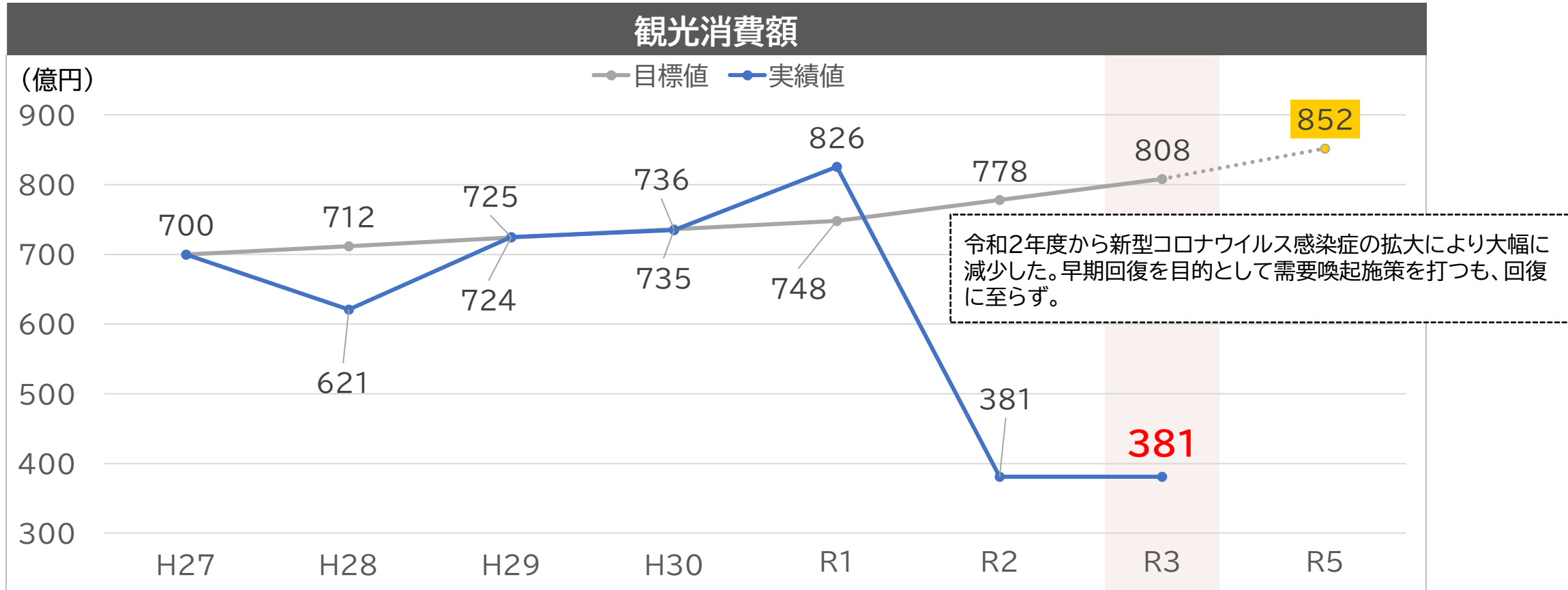
サポートデスクにおける移住希望者への支援を継続するとともに、域外からのUIJターン就業促進のため、県外大学生を対象にした地場企業のインターンシップの促進に取り組む。

基本目標1

～移住・定住の促進と
交流の活発化～

【施策4】 交流人口の拡大

- ① 中心市街地の活性化と回遊性の向上を図ります。
- ② 国内外からの観光客誘致を図ります。
- ③ 効果的なシティプロモーション活動を展開します。
- ④ 歴史・文化・スポーツによる地域活性化に取り組みます。



今後の方向性

今後のインバウンド需要回復期を見据えた受入環境整備に引き続き取り組むとともに、ウィズコロナにおいて変容した旅行者のニーズを踏まえたプロモーションを新たに展開し、誘客促進と観光客の周遊・滞在喚起に取り組む。

企業立地促進事業 <施策1>

◆ 概 要

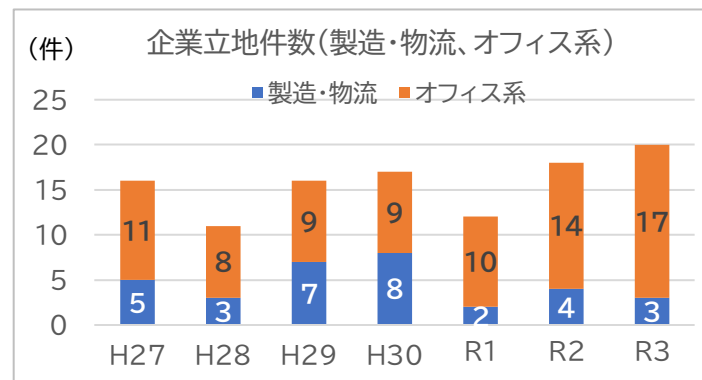
企業立地促進条例に基づく優遇制度を活用し、本市への企業立地を促進することにより、市民の雇用機会の増大を図る。



市域の新規投資



コールセンター・BPOセンター



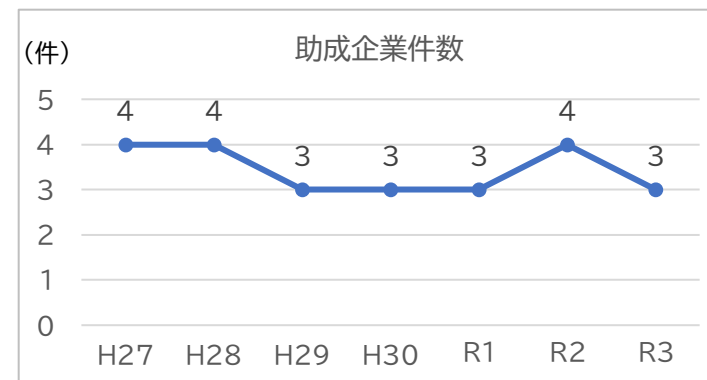
新製品・新技術研究開発助成事業 <施策1>

◆ 概 要

中小製造業者等が行う新製品・新技術等の研究開発に係る経費の一部を助成することにより、独自の優れた製品・技術を持つ企業の育成を図る。



卓上型組み合わせ計量器

農業用天敵昆虫給餌器
(研究開発助成により完成した製品例)

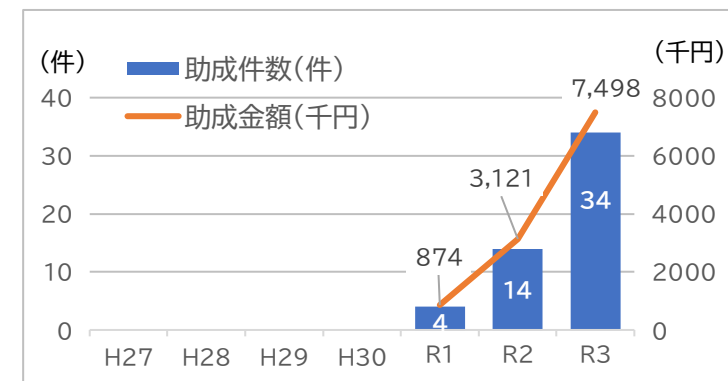
創業ステップアップ支援助成事業 <施策1>

◆ 概 要

創業者に対して必要な経費の一部助成及び専門家派遣等による経営支援を一体的に行うことにより、経営基盤の強化を図り、創業しやすい環境を整える。
※令和元年度から事業開始



助成対象者募集チラシ



UIJターンによる人材確保支援事業 <施策3>

◆ 概 要

県外へ進学・就職した若者と地場企業との合同就職面談会の開催、並びにUIJターンサポートデスクでの相談体制の充実を図る。

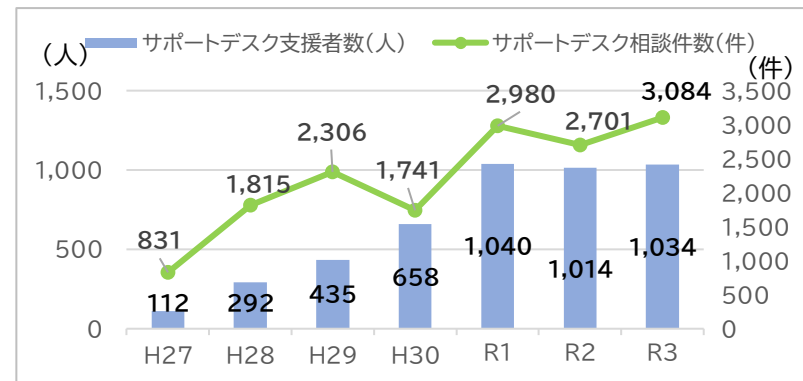
★地方創生推進交付金活用事業



UIJターン合同就職面談会



サポートデスク窓口



インバウンド需要回復期を見据えた観光客受入環境の整備<施策4>

◆ 概 要

熊本城、水前寺成趣園及びその周辺エリアを国際観光重点地域に指定し、観光客の受入環境を重点的に整備。

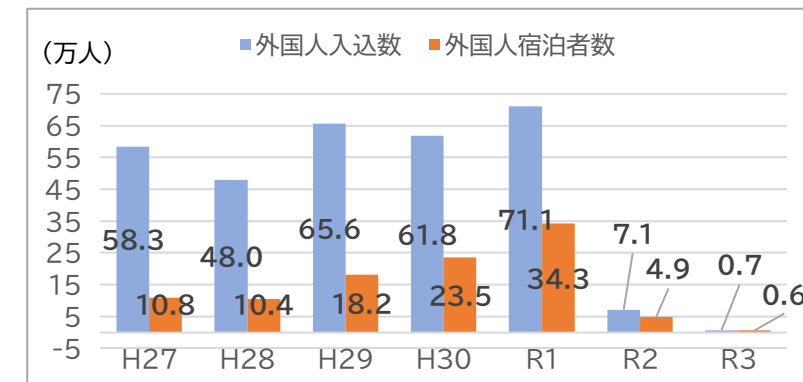
- ・観光WEBサイトでの多言語モデルコースの整備
- ・英語ガイド付きの滞在コンテンツの作成(2本) など



和装・文化体験ツアー



江津湖サイクリングツアー



旅行需要喚起施策の実施 <施策4>

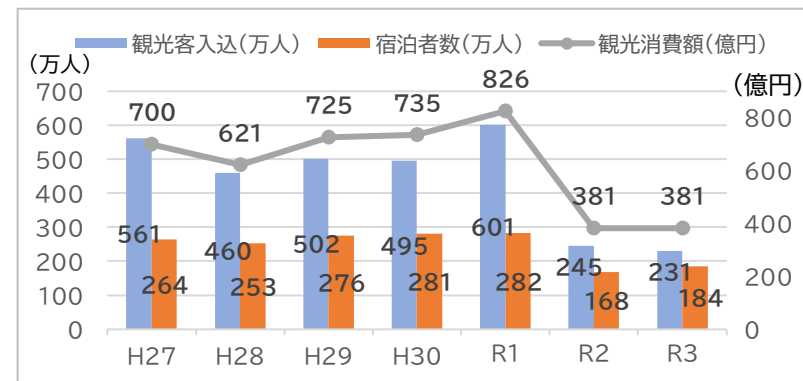
◆ 概 要

新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んでいる旅行需要の早期回復を目的として、熊本市内の宿泊に加え、交通、土産、食事、アクティビティなどを含む旅行商品に対する割引支援を実施。

- ・「熊本市プレミアム宿泊クーポン」の販売（販売期間：R2.6.19～8.31）
- ・「LOOKUP Kumamotoキャンペーン」
（実施期間：R2.11.1～R3.12.28/
R3.4.1～28/ 7.3～8.2/10.15～R4.1.23/ 4.1～実施中）など



キャンペーンサイトイメージ



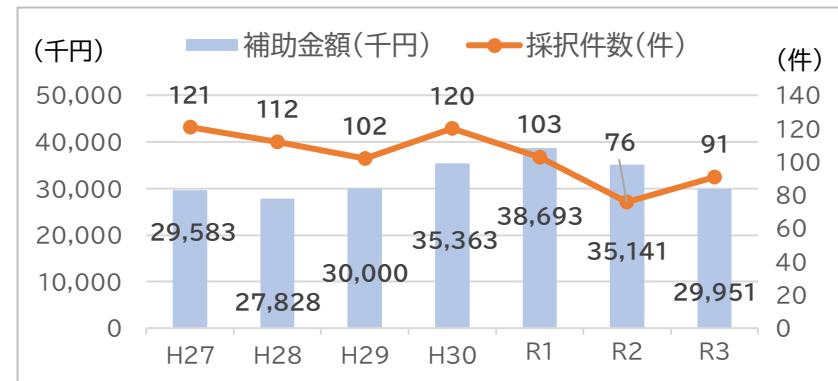
夢と活力ある農業推進事業 <施策2>

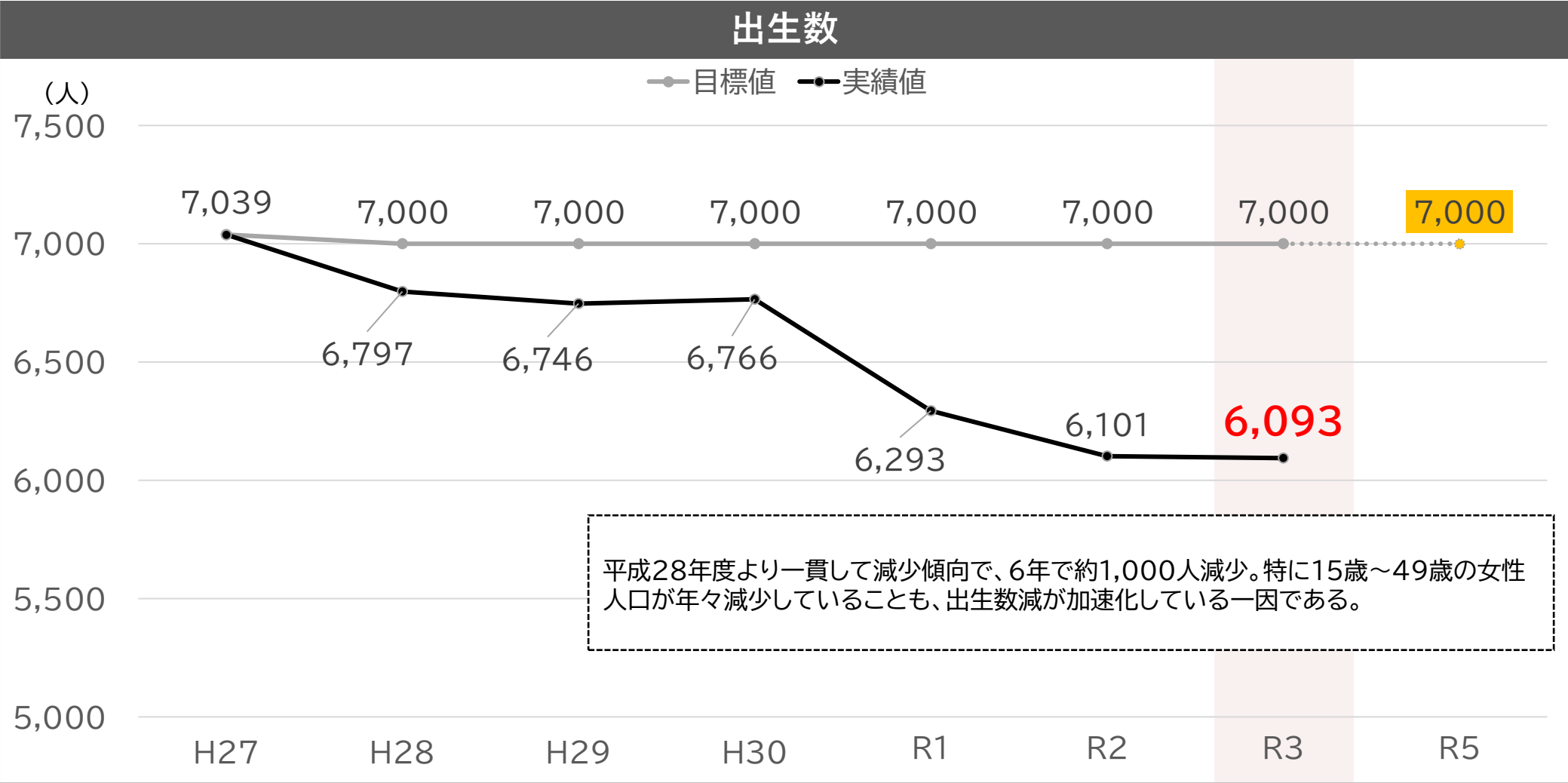
◆ 概 要

競争力の高い農業の振興を図るため、農業者等が自ら行う農業経営の高度化に資する多種多様な取組を支援する。



事業により導入したブームスプレーヤーを用いた、大規模水田における効率的な防除作業の様子



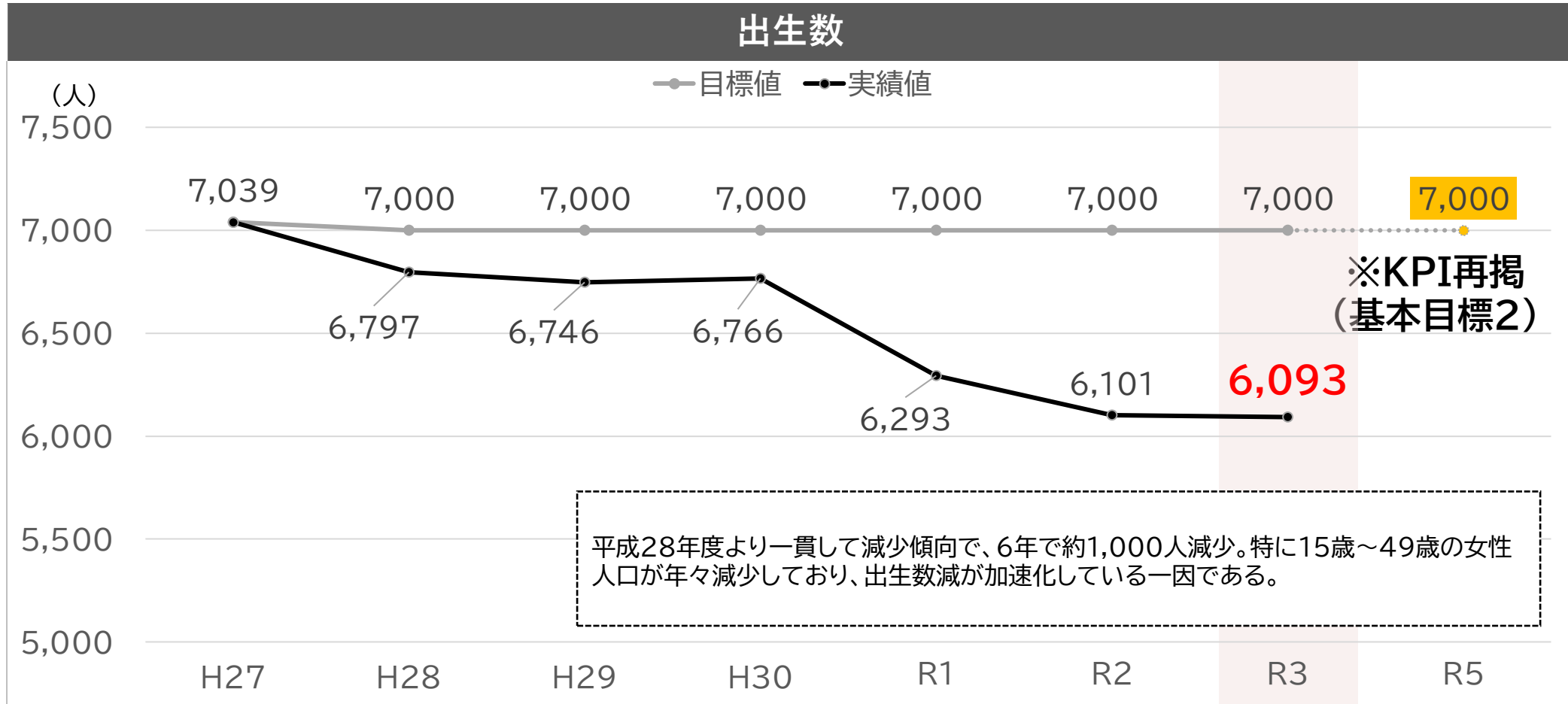


基本目標2

～少子化の克服と
次世代育成～

【施策1】結婚・妊娠・出産支援の推進

- ① 若者の結婚・出産の希望をかなえるための支援を行います。
- ② 妊娠・出産に関する相談・情報提供の充実及び経済的負担軽減を図ります。
- ③ 総合周産期母子医療をはじめ、地域の医療体制の充実を図ります。



今後の 方向性

- ・ 独身者のニーズを踏まえた結婚支援を継続する。
- ・ 引き続き妊娠から出産、育児にかかる相談を受けるとともに、不妊治療にかかる助成制度の周知を行い、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。また、妊娠中及び乳児期の健康診査に加えて、新たに産婦検診に取り組み、疾病の早期発見や健康管理等を行い、健全な発育を図る。
- ・ 育児不安の解消や児童虐待の未然防止等にも寄与する産後ケア事業を継続して推進し、さらに利用者ニーズに応じた支援となるようアンケート等を実施し事業の充実を図る。

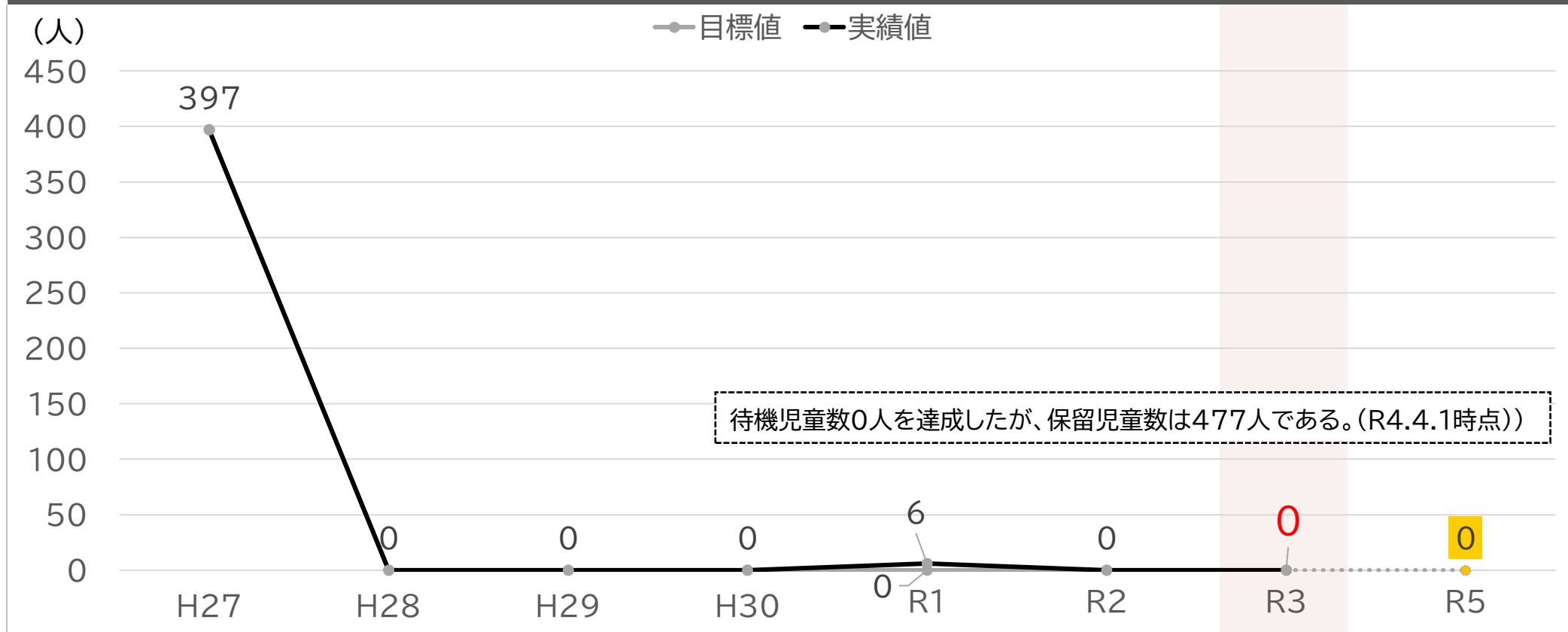
基本目標2

～少子化の克服と
次世代育成～

【施策2】子ども・子育て支援の充実

- ① 地域における子育て支援を充実します。
- ② 保育サービス及び幼児教育を充実します。
- ③ 子ども・青少年の健全育成を推進します。
- ④ 子ども一人ひとりを大切にする教育を推進します。

保育所など利用待機児童数



今後の 方向性

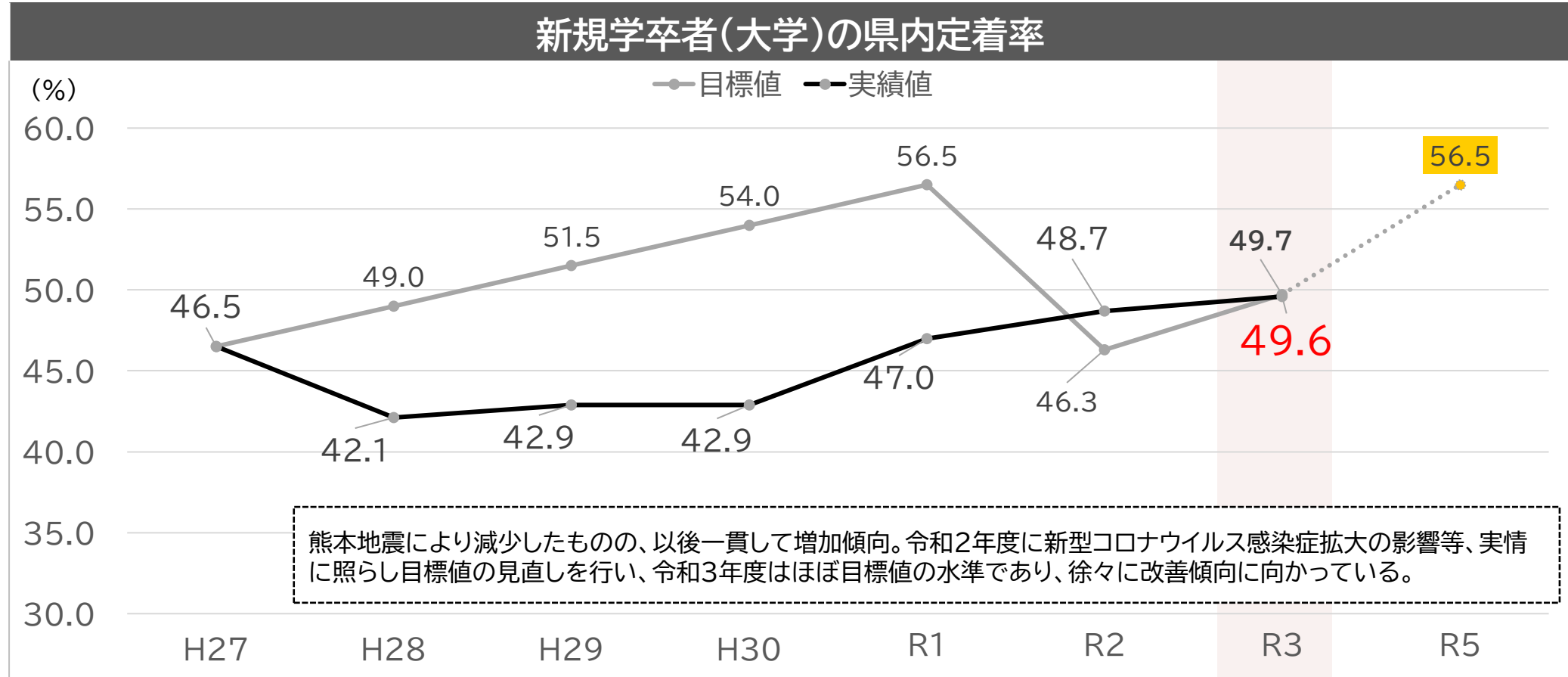
- ・ 実質的な待機児童ゼロの実現に向けて、利用者支援員による積極的な利用者と保育所等のマッチングを継続するとともに、引き続き保育の受け皿の整備を検討、保育の担い手や保育の質を確保に取り組む。
- ・ 校区の子育て支援ネットワーク活動をより活性化するため、子育て支援ネットワーク連絡会を開催し、各校区の活動の課題などについて情報交換を行う。

基本目標2

～少子化の克服と
次世代育成～

【施策3】仕事と子育ての両立支援と若者の経済的安定

- ① 子育てしやすい職場環境づくりを支援するなど仕事と子育ての両立を図ります。
- ② 雇用の安定を図り、特に就労環境が不安定な若年層の雇用の場の確保や就労支援を充実します。



今後の方向性

オンライン合同就職説明会に加えて、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら対面での就職説明会も併せて実施するなど、より利用しやすい企業と求職者の出会いの場の創出に引き続き取り組む。

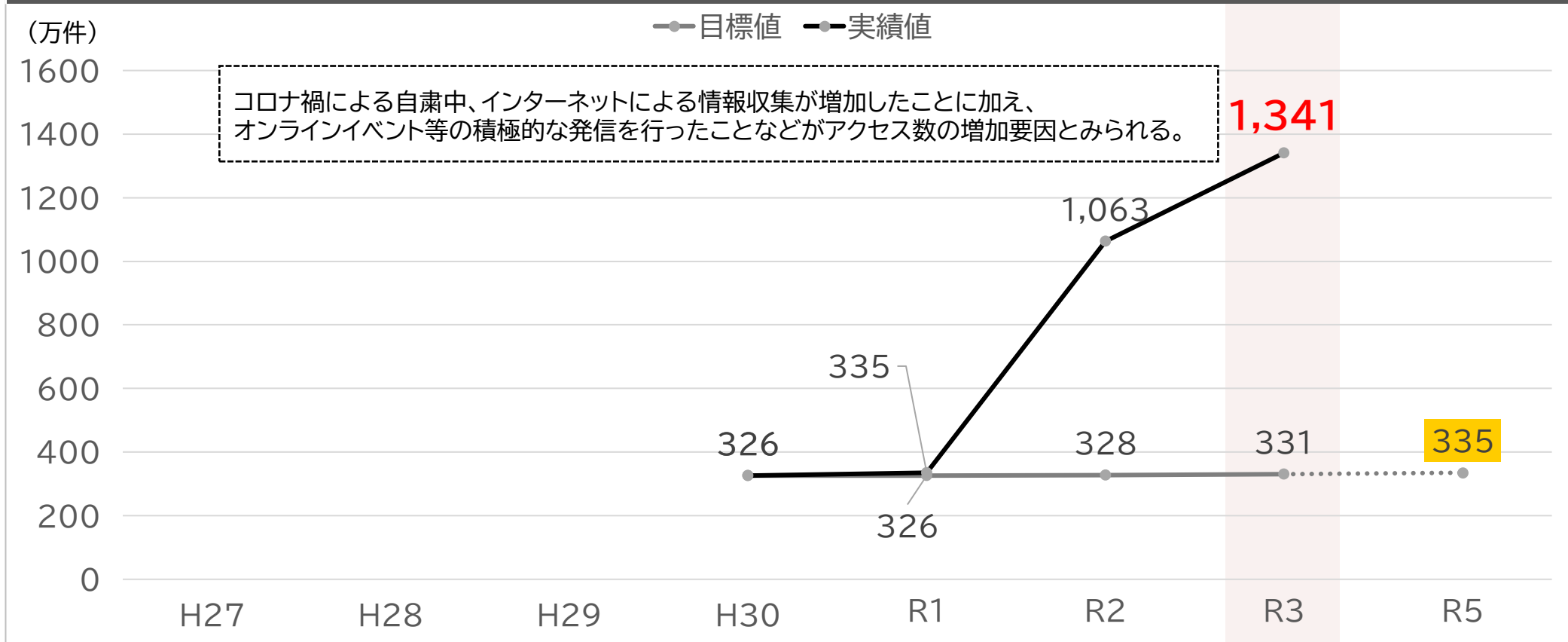
基本目標2

～少子化の克服と
次世代育成～

【施策3】仕事と子育ての両立支援と若者の経済的安定

- ① 子育てしやすい職場環境づくりを支援するなど仕事と子育ての両立を図ります。
- ② 雇用の安定を図り、特に就労環境が不安定な若年層の雇用の場の確保や就労支援を充実します。

「熊本市結婚・子育て応援サイト」のアクセス数



今後の 方向性

- ・ 情報を収集した市民が着実に結婚・子育て支援に繋がるよう応援サイトの充実を努める。
- ・ 「子育て支援優良企業認定事業」について、子育てしやすい職場環境づくりを実施している企業を認定・公表することで、引き続き社会全体の機運醸成に取り組む。

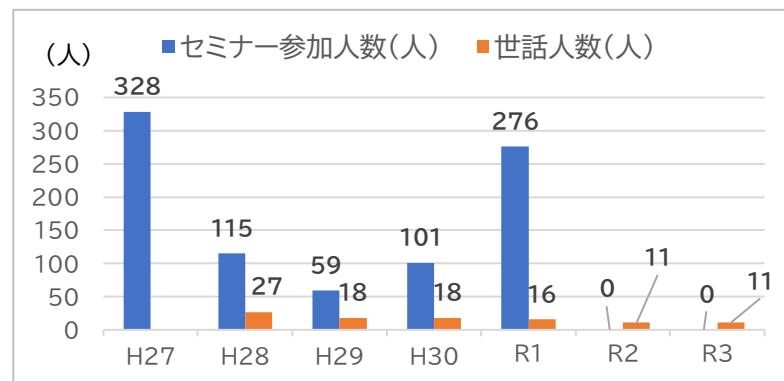
未婚者に対するセミナー及び出会いの機会創出 <施策1>

◆概要

未婚者に対する結婚から子育てに関する情報提供や出会いの機会の創出に繋がるセミナー・パーティーを行う。また、恋愛や結婚を後押しする身近な結婚世話人ボランティアによる独身者の出会いの機会づくりを行う。



未婚者に対するセミナー



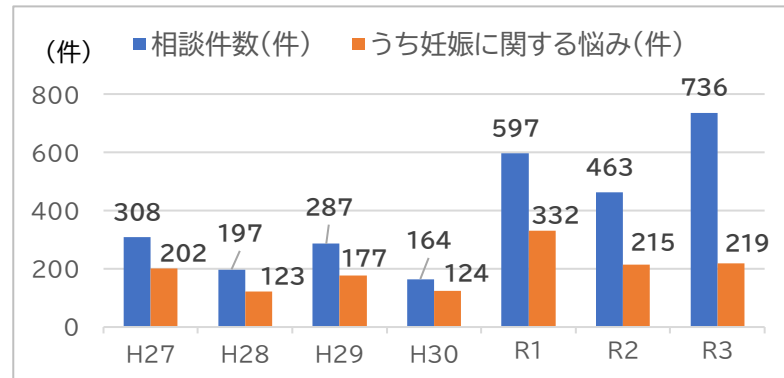
予期せぬ妊娠に関する悩み相談事業 <施策1>

◆概要

相談員を配置し、予期せぬ妊娠・出産に関する悩み、経済面・育児面等の不安など多岐にわたる相談に対し、24時間365日体制で対応する。また、各区保健子ども課・福祉課でも相談対応を行う。



相談窓口の案内カード



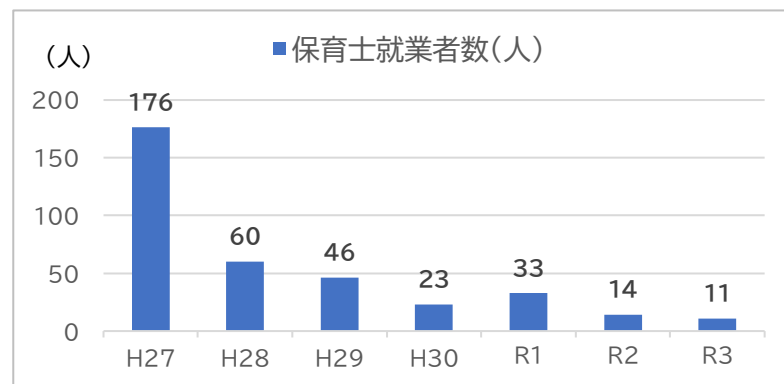
保育士就職支援事業 <施策2>

◆概要

保育士等の就職支援業務委託及びコーディネーター配置を実施する。



保育士フォローアップ研修会



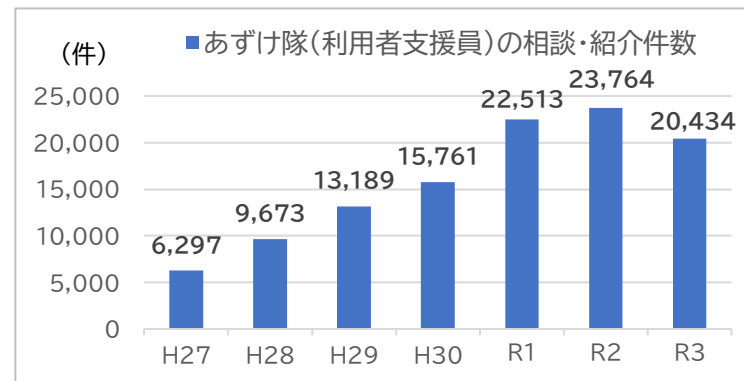
利用者支援専任チーム関連 <施策2>

◆概要

利用者の個別ニーズの把握と、円滑な保育施設利用に向けた支援を行うとともに、利用調整会議の定期的な開催をととして行政区間の情報共有と利用希望者に対する全市的な対応を行うことで、待機児童対策の柱としている入所業務の改善を図る。



あずけ隊マスコットキャラクター
あずけ隊の具体的な活動



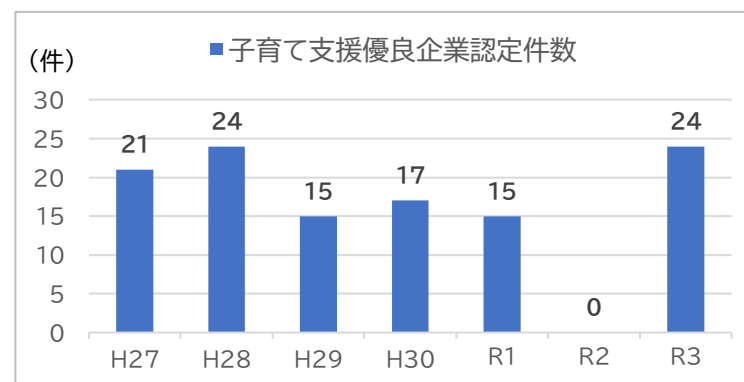
子育て支援優良企業認定事業 <施策3>

◆概要

企業等における子育てしやすい職場環境の整備促進を図るため、仕事と子育ての両立支援の充実に取り組む企業を「子育て支援優良企業」として認定し公表することで、社会全体の機運醸成に繋げる。R2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による企業負担を考慮し、新規募集を停止したが、R3年度は新たに24社を認定した。



認定企業事例集



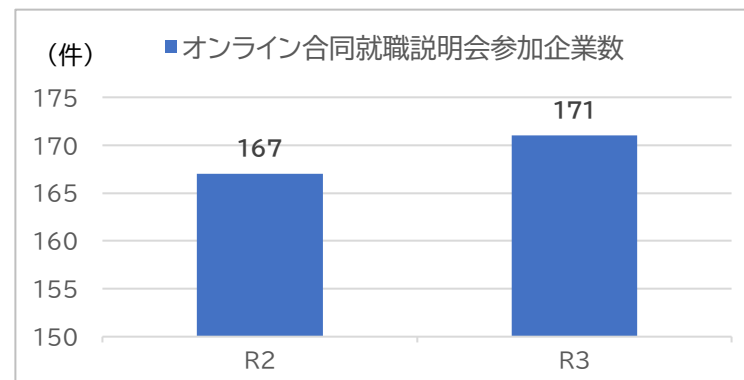
オンライン合同就職説明会開催経費 <施策3>

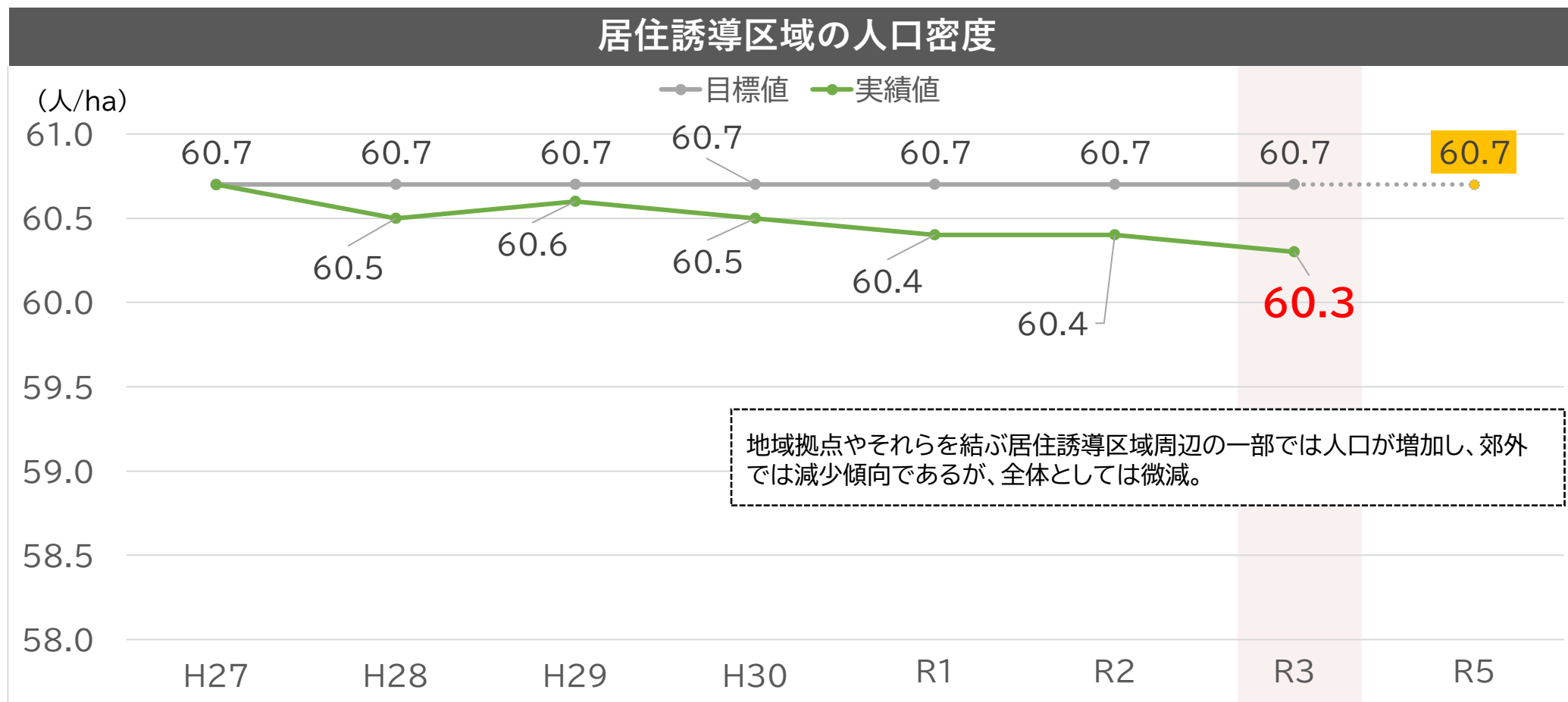
◆概要

オンラインを活用して、求職者と企業の出会いの場を創出する合同就職説明会を開催した。リアルタイム配信後には、YouTubeにも公開し、後日でも視聴可能としている。

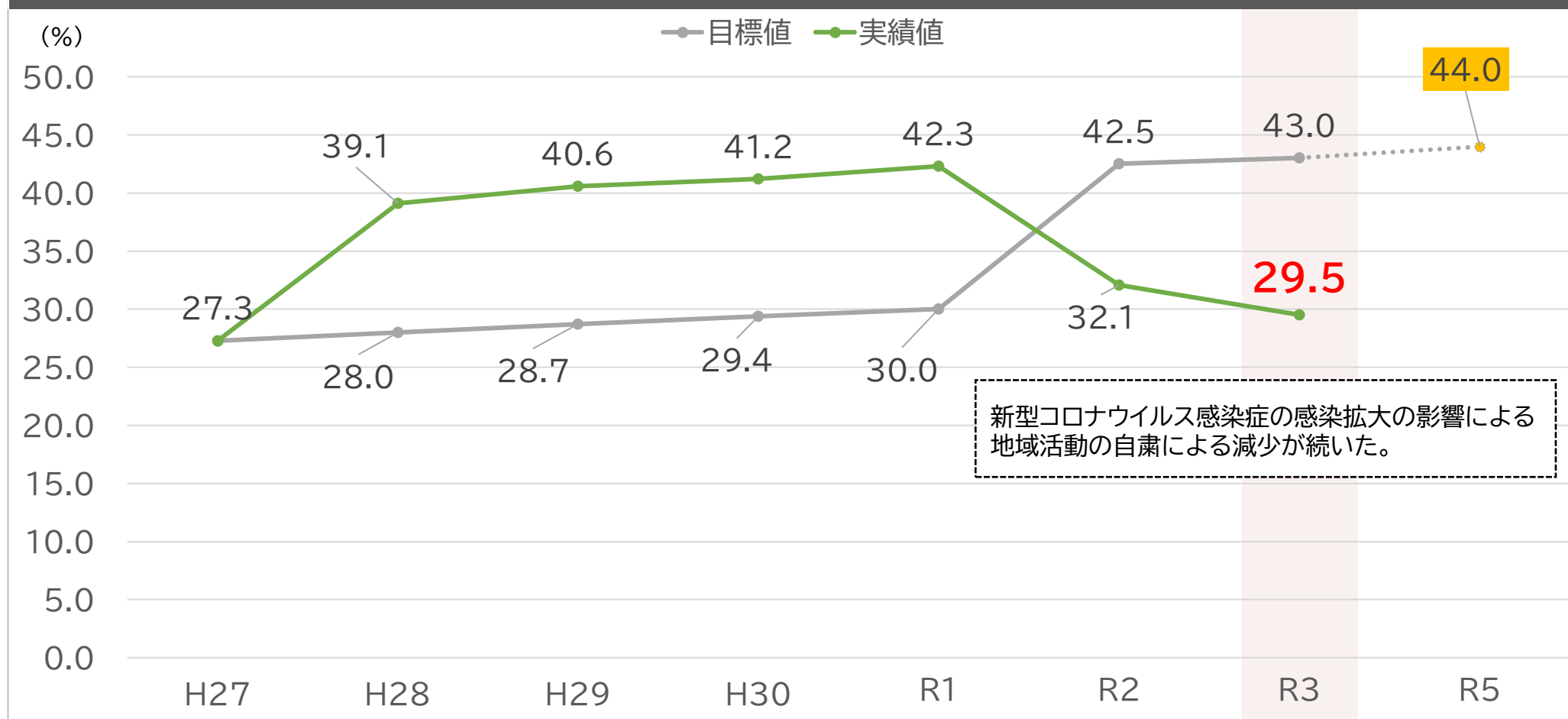


YouTubeチャンネル
「幸せになる、お仕事探し。熊本で見つけ!」





地域活動に参加した市民の割合

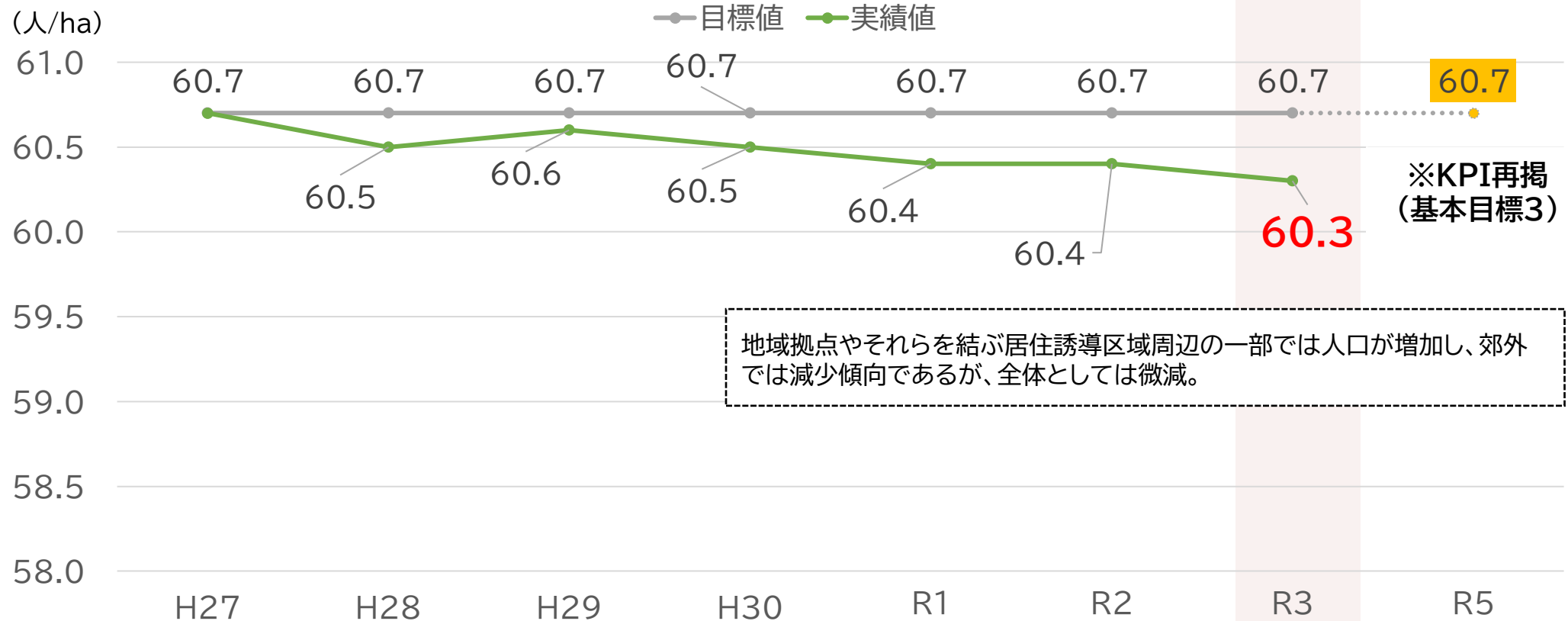


基本目標3

～地域の特性に応じた社会
環境の創出～

- ① 公共交通ネットワークを充実させ、利便性の向上を図ります。
- ② 災害に強い都市基盤を形成します。
- ③ 増加する空き家の対策や住宅性能の向上などの支援により、良好な居住環境の形成を図ります。
- ④ 公共施設などの統廃合や集約化により資産の適正化を図るとともに、適切な維持管理体制を構築します。

居住誘導区域の人口密度

今後の
方向性

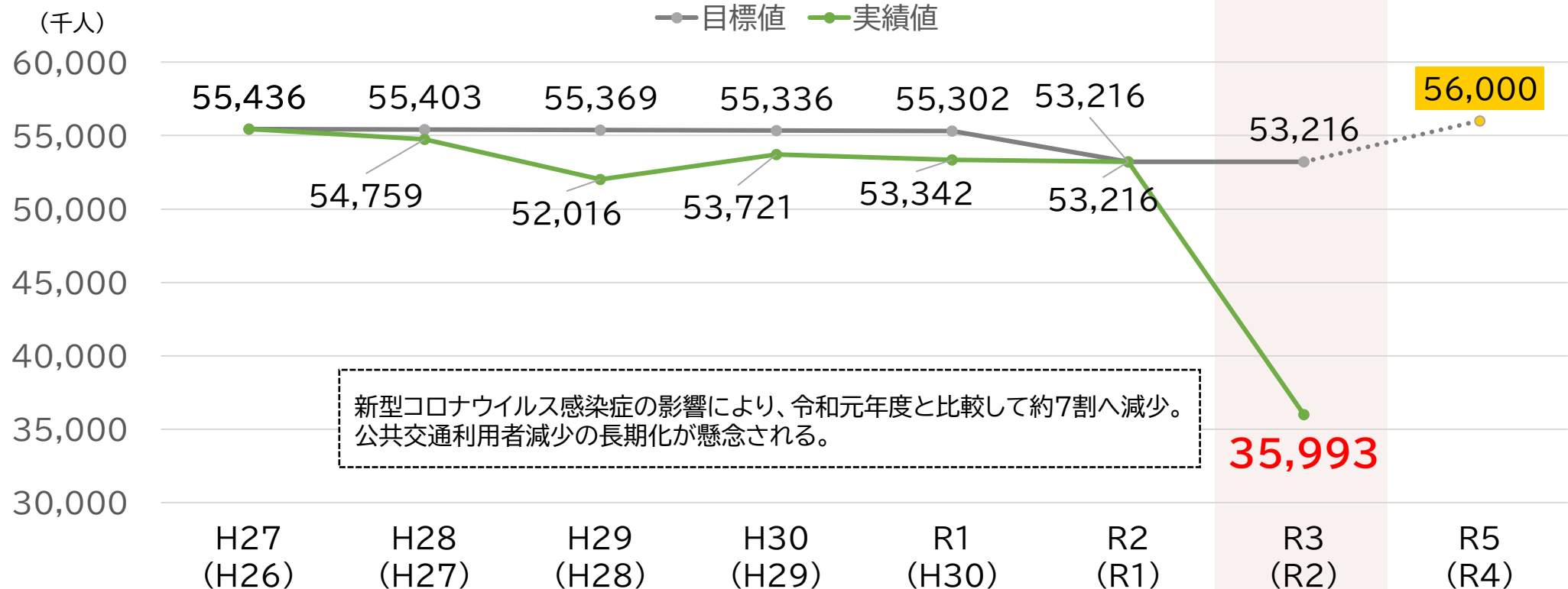
立地適正化計画の推進はもとより、各地域拠点の特性に応じた施策検討や、関係部局と連携した災害リスクなどの共有を図りつつ、各種施策の展開及び進捗管理を継続的に実施する。

基本目標3

～地域の特性に応じた社会
環境の創出～

- ① 公共交通ネットワークを充実させ、利便性の向上を図ります。
- ② 災害に強い都市基盤を形成します。
- ③ 増加する空き家の対策や住宅性能の向上などの支援により、良好な居住環境の形成を図ります。
- ④ 公共施設などの統廃合や集約化により資産の適正化を図るとともに、適切な維持管理体制を構築します。

公共交通機関の年間利用者数

今後の
方向性

今後も運行支援に加え、運行効率化や地域の実情に応じた運送サービスの検討、公共交通の利用促進に官民連携して取り組む。

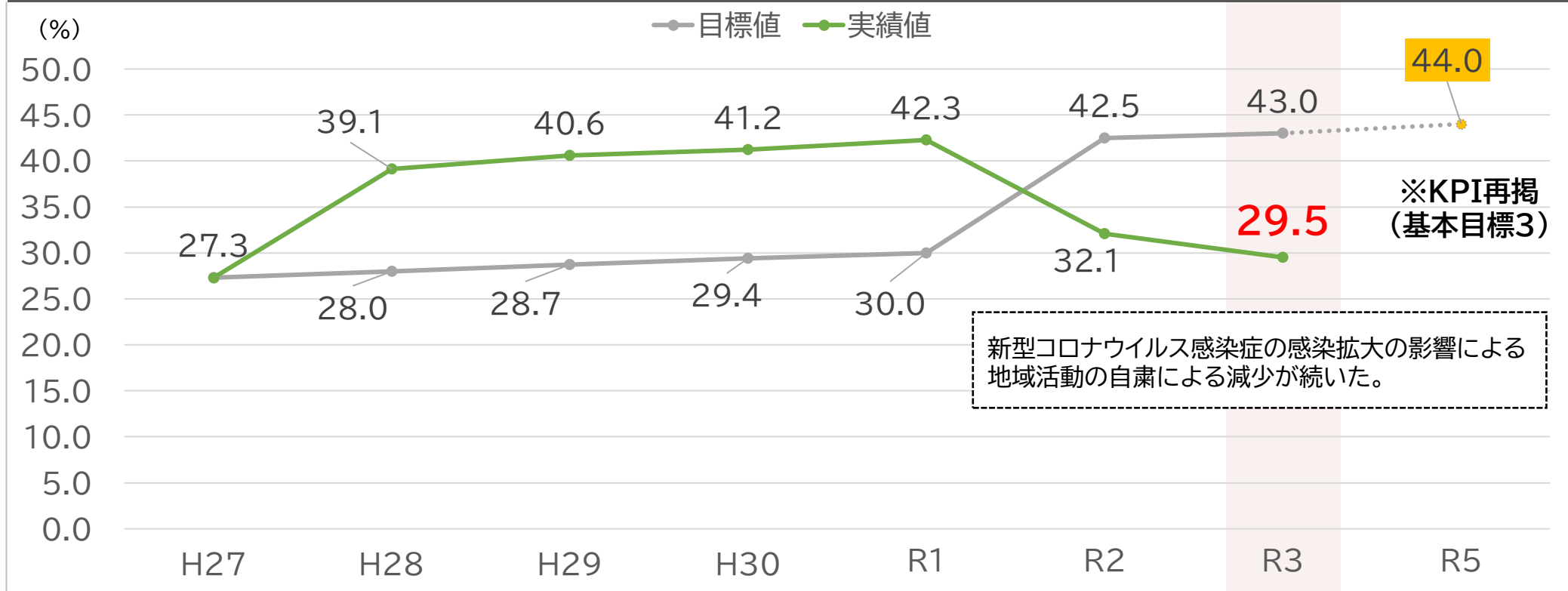
基本目標3

～地域の特性に応じた社会
環境の創出～

【施策2】安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。

地域活動に参加した市民の割合



今後の 方向性

地域団体向けの研修や、新たなパンフレットの活用など、ウィズコロナにおける町内自治会の加入促進を進めるとともに地域の自治活動の支援に取り組む。

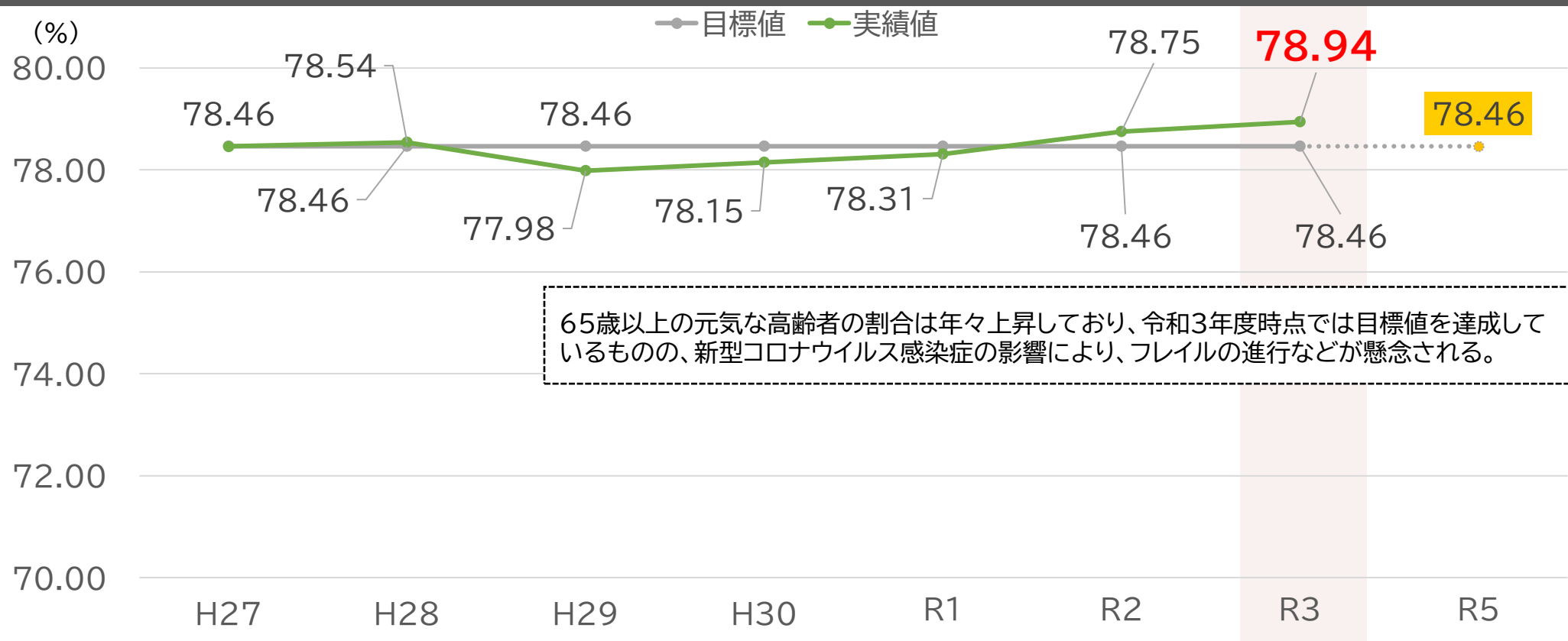
基本目標3

～地域の特性に応じた社会
環境の創出～

【施策2】安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。

65歳以上の元気な高齢者の割合



今後の 方向性

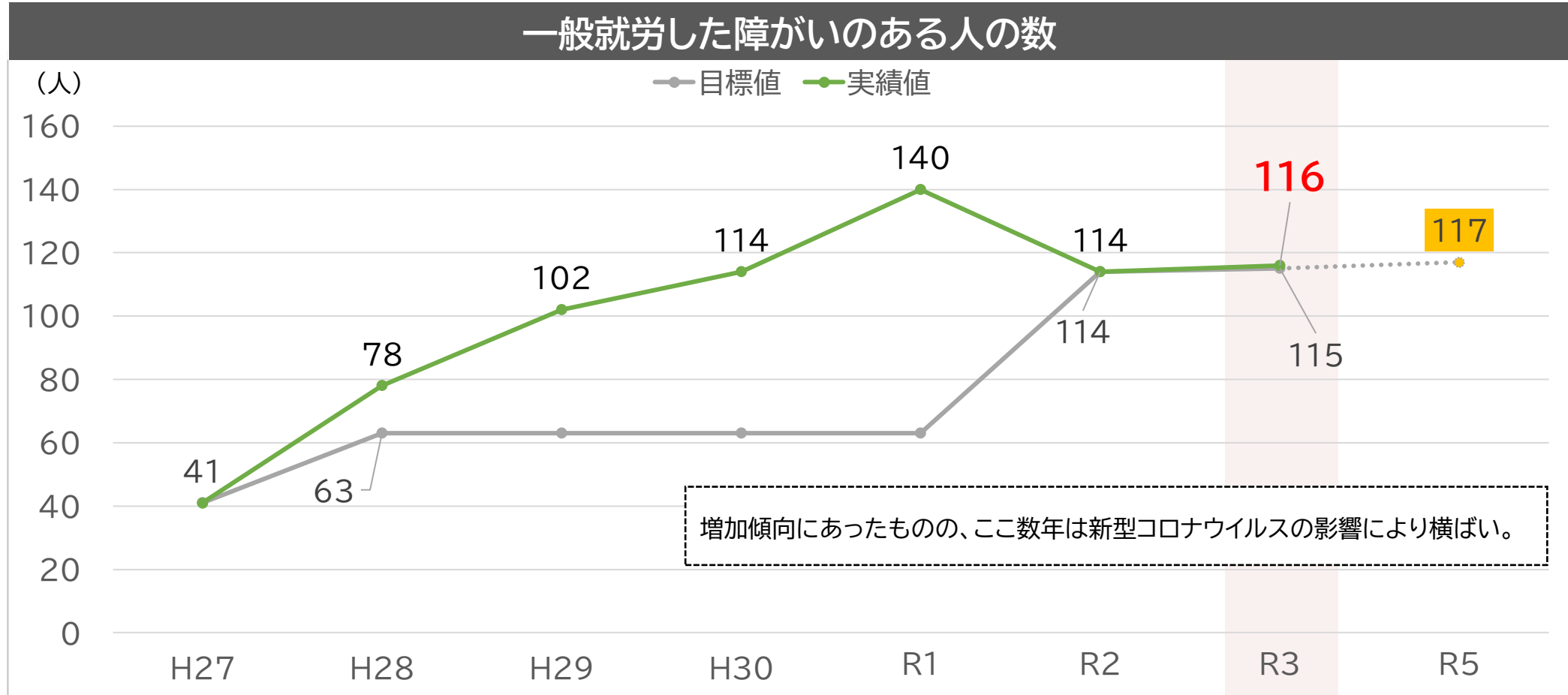
自宅でできる介護予防活動に関する周知啓発を強化するとともに、通いの場においては、屋外での活動の推奨や、オンラインの活用など、コロナ禍での活動継続を支援するなど、引き続き新たな生活様式のもとでの介護予防活動の推進に取り組む。

基本目標3

～地域の特性に応じた社会
環境の創出～

【施策2】安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。



今後の 方向性

コロナ禍においても多様な働き方を選択できるよう、一般就労への移行と共に、就労後の職場定着を図るため、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携しながら、一般就労からの就労定着への支援に取り組む。

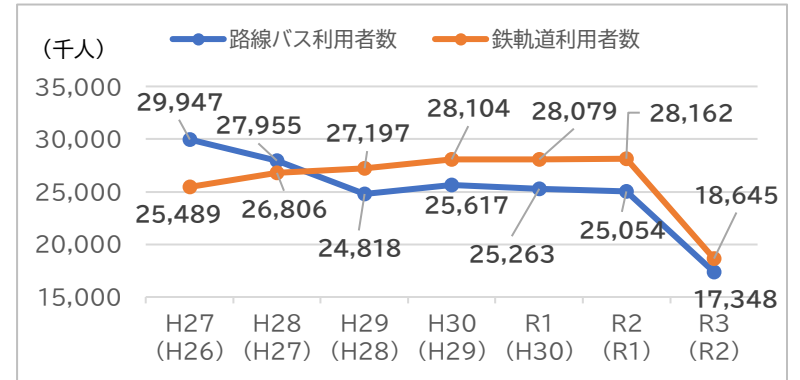
公共交通ネットワークの充実にに向けた取組 <施策1>

◆ 概 要

路線バスへの運行補助や熊本電気鉄道の輸送設備の整備等に対する補助を行うことで、市民の生活に必要な交通手段の維持・確保を図る。また、公共交通ネットワークの充実に向け、県内の路線バス事業者5社が令和3年4月から全国初となる共同経営を始めたところであり、バス事業者と連携し、バス路線網再編の検討や熊本駅と中心市街地のバス停を「早く」「安く」「分かりやすく」結ぶまちなかループバスの運行を実施した。



まちなかループバス



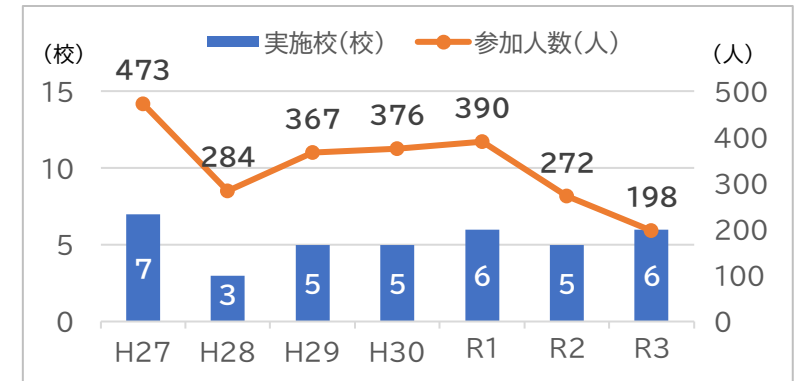
公共交通利用促進啓発 <施策1>

◆ 概 要

公共交通機関への利用促進を図るため、小学生を対象にしたバスの乗り方講座を開催し、小学校高学年を対象に作成したモビリティマネジメントの動画を教育センターのホームページに掲載した。また、自動車交通から公共交通への転換を図るため、公共交通の利用促進を目的とする公共交通利用促進キャンペーンを実施し、約1500人の来場があった。



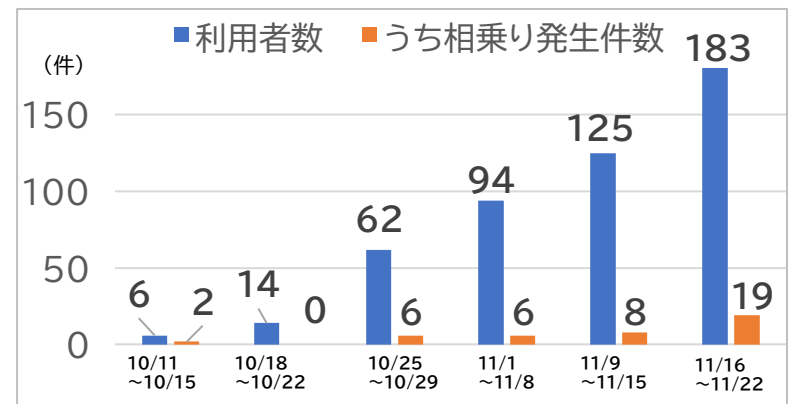
バスの乗り方講座



新たなコミュニティ交通の導入検討 <施策1>

◆ 概 要

令和3年10月からの約1か月間、コミュニティ交通の利便性向上の施策として、健軍地区において、既存公共交通を補完し効率的な運行を可能とするAIデマンドタクシーの実証実験を実施した。



町内自治振興育成 <施策2>

◆ 概 要

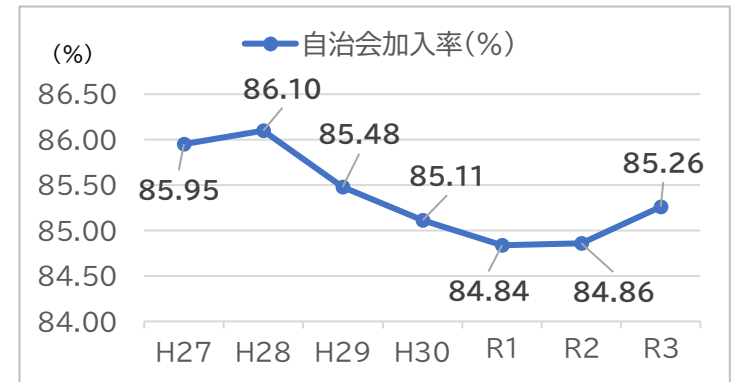
町内自治会に対する財政支援や研修会などを実施するとともに、加入促進に取り組み、町内自治会活動の支援を行う。



町内一斉清掃



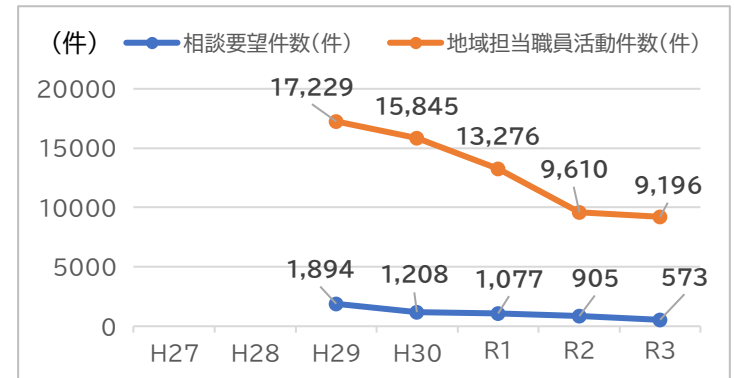
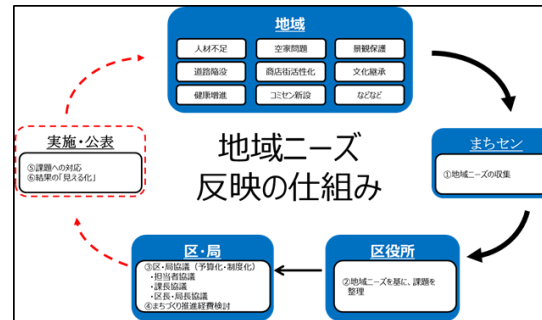
自治会管理のLED防犯灯



地域ニーズ反映の仕組み <施策2>

◆ 概 要

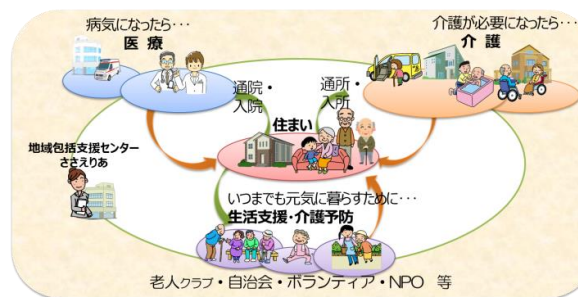
まちづくりセンター等が把握した様々な地域ニーズ・課題等に対応し、地域ニーズ反映の仕組みを構築し、全庁的に地域課題解決に向けた取組を進める。



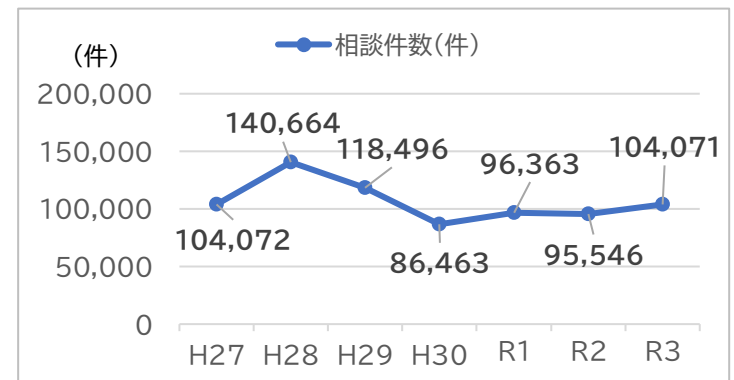
地域包括支援センター運営事業 <施策2>

◆ 概 要

高齢者の心身の健康の保持や生活の安定を図るとともに、地域の保健医療の向上及び福祉の増進ため、市内27の日常生活圏域に高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センター（高齢者支援センターささえりあ）を設置し、包括的な援助・支援を行う。



地域包括ケアシステムの姿



※H30から単なる問い合わせや連絡調整等の件数を除外